

令和4年度 社会福祉施設長等運営管理職員研修

主催：鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

1 研修の目的

福祉職場の管理者としての役割の再認識と運営管理全般に関する知識、技術、態度を修得し、併せて内外の環境変化や組織課題等に応じた運営管理を主導的に推進するうえで必要な判断力と管理運営能力の向上を図ります。

2 受講対象・日程・定員・申込期間

| 受講対象 | 日程 | 定員 | 申込期間 |
|--|--------------|----|--|
| 施設長・副施設長・事務長等の運営管理職員（幹部候補を含む。） 全日程を受講できる方 | 令和4年11月9日（水） | 5人 | <u>9月9日（金）8：30から</u> <u>10月7日（金）17：00まで</u> |

3 研修方式 「Zoom」を使用したオンライン方式

4 参加にあたりご準備いただくもの（推奨するシステム要件は、別紙を参照してください。）

- （1） パソコン及びインターネット環境
- （2） 受講に適した静かな環境（部屋） ※同じ室内において、複数台のパソコンで受講される際は、ハウリングにご注意ください。
- （3） ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可能です。
- （4） Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

5 注意事項

- （1） Zoomの動作確認方法については、受講決定通知時にお知らせします。
- （2） 本研修は、必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態での参加となります。
- （3） 1端末につき1名参加することができます。（1つのPCで複数の受講は不可です。）

6 参加費 5,000円

※ 鹿児島市に所在する事業所の職員については、令和3年度から鹿児島市が実施する研修に参加することとなりましたが、当センターの研修の受講を希望する方については、別料金で課題別研修としての受講が可能です。令和5年度以降については、未定です。

※ 支払方法は受講決定時に別途通知いたします。

なお、受講決定通知後、納入いただきました受講料については、災害等で受講できない場合を除き、返金いたしません。

7 申込方法

- （1） インターネットサービス（googleフォーム）により、お一人ずつお申し込みください。申込期間終了後、研修使用端末メールアドレスに受講決定のメールを送信いたします。

【URL】 <https://forms.gle/eVAjQx2q8kASuNit5> 【QRコード】



- (2) 定員を超えた場合は受講できないことをごさいますので、あらかじめご了承ください。
(3) 申込みの際にご提出いただく個人情報は、当センターの研修業務のために使用するもので目的以外に使用することはありません。

8 問い合わせ先

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1-7

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター 担当：山口

Tel : 099-256-6767 E-mail : jinzai2@kaken-shakyo.jp

9 研修プログラム

講師：株式会社ヒューマンパワー 代表取締役社長 森山 重康 氏

| 期日 | 時間 | 内容 |
|--------------------------|-----------------------|--|
| 11 月 9 日 (水) | 9:00～ 9:20 | Zoom 入室時間 |
| | 9:20～ 9:30 | オリエンテーション |
| | 9:30～12:00 | 基調講義「法人経営と人材育成」 ★はグループ討議 ① 社会福祉の動向と法人経営の課題 ② リーダーシップとトップマネジメント ③ 人が育ちたくなる環境を作る ★法人の目的, 経営の目的 ★よい経営とは ★理想的状態から現状を見る (理想の状態を具体化し経営の課題を抽出する) |
| | ※12:00～13:00 は昼食休憩 | |
| | 13:00～17:00 | 講義・グループ討議「法人経営と経営品質プログラム」 ① よい経営を行うための4つの基本理念 ② 7つの重視する考え方 ★理想の状態に近づくための課題を見直す ③ 経営品質をアセスメントするためのフレームワーク ④ 経営革新のレベルとチェンジリーダーの変革プロセス ★経営のために何をするか 講義・まとめ「経営革新と経営幹部の行動」 |

ビデオ会議システム(ZOOM)を受講する際に推奨するシステム要件

1 システム要件

- ・ インターネット接続ー有線または無線ブロードバンド(3G または 4G/LTE)
- ・ スピーカーとマイクー内蔵, USB プラグイン, またはワイヤレス Bluetooth
- ・ ウェブカメラまたは HD ウェブカメラー内蔵または USB プラグイン

2 サポートされるオペレーティングシステム

- ・ MacOS 10.7 以降を搭載の Mac OS X
- ・ Windows 8(8.1)またはそれ以降
- ・ Ubuntu 12.04 またはそれ以降
- ・ Mint 17.1 またはそれ以降
- ・ Red Hat Enterprise Linux 6.4 またはそれ以降
- ・ Oracle Linux 6.4 またはそれ以降 他

3 サポートされるタブレットおよびモバイルデバイス

- ・ Win 8.1 を実行する Surface PRO 2 又はそれ以降
- ・ iOS と Android デバイス
- ・ BlackBerry デバイス

4 サポートされるブラウザ

- ・ Windows: IE7+, Firefox, Chrome, Safari5+
- ・ Mac: Safari5+, Firefox, Chrome
- ・ Linux: Firefox, Chrome

5 プロセッサおよび RAM の要件

| | 最低 | 推奨 |
|-------|----------------|---|
| プロセッサ | シングルコア 1Ghz 以上 | デュアルコア 2Ghz 以上 (i3/i5/i7 または AMD 相当) |
| RAM | 該当なし | 4Gb |

注意: Linux は, OpenGL 2.0 以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカードを必要とします。

6 帯域幅の要件

ビデオ会議システムで使用する帯域幅は、参加者のネットワークが 3G、WiFi、または有線環境に応じて自動的に調整されます。

グループビデオ通話の場合

- 高品質ビデオの場合は 800kbps/1.2Mbps(上り/下り)
- ギャラリービュー/720p HD ビデオ: 1.5Mbps/1.5Mbps(上り/下り)
- 1080p の HD ビデオの受信の場合は 2.5Mbps(上り/下り)
- 1080p の HD ビデオの送信の場合は 3.0Mbps(上り/下り)

推奨される HD カメラ

- Aver CAM340, Aver CAM520
- Logitech C930e, Logitech Brio, Logitech PTZ Pro
- Huddly
- VDO360 PTZ HD カメラ
- VTEL HD4000PTZ カメラ
- Vaddio Clearview USB
- Microsoft HD Web カメラ
- Hovercam Solo 5 ドキュメントとウェブカメラ

7 USB スピーカーとマイク

- Revolabs UC500
- Jabra Speak 510
- Clearone Chat 150
- Logitech P710e
- Plantronics Calisto 600
- Phoenix Quattro3
- Voice Tracker Array Microphones
- Yamaha PSP-20UR
- Yamaha YVC-100
- Jabra USB Headphones
- Plantronics Headsets
- Revolab Fusion Wireless Microphones
- Shure Wireless Conferencing System
- MXL Microphones for Conferencing

注意: システムによってサポートできるデバイスは異なります。

事前に確認する場合は、研修前に開催予定のテスト会議室をご利用ください。